資料-5

第7回千曲川中流域砂礫河原保全再生検討会

今後の予定

平成29年9月15日

国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

1. 今後の予定について

１．平成２９年度～平成３０年度のスケジュール（案）

	H29年度												H30年度												H31年度
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	11月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
検討会（年1回）						第7回											第8回								
技術部会（年2回）				第10回							第11回				第12回								第13回		
モニタリング部会（年2回）		第6回									第7回			第8回									第9回		
検討	古舟橋付近掘削						古舟橋付近水衝部対策																		
							95～97k掘削形状						95～97k段階整備												
工事施工							工事（古舟橋下流）												工事（古舟橋上流）						

※予算状況により変更になる場合有り

２．各部会報告内容（案）

	H29年度		H30年度			
検討会	第7回 （今回）	①H29年度掘削箇所設計 ③モニタリング結果報告	第8回	①H30年度水衝部対策箇所設計 ②次期整備箇所（南条地区、95～97k）掘削方法、段階整備 ③モニタリング結果報告		
技術部会	第11回	①古舟橋付近水衝部対策 ②次期整備箇所（南条地区、95～97k）掘削箇所の掘削形状	第12回	①次期整備箇所（南条地区、95～97k）掘削箇所の段階整備コンセプト	第13回	①次期整備箇所（南条地区、95～97k）掘削箇所の段階整備
モニタリング部会	第7回	①秋季・冬季の事後モニタリング結果 ②H29の水衝部対策等に向けた事前モニタリング結果 ③H30春季のモニタリング計画	第6回	①春季、秋季のモニタリング計画	第7回	①秋季のモニタリング結果 ②H30のモニタリング結果分析 ③H31春季のモニタリング計画

2．次期整備箇所について

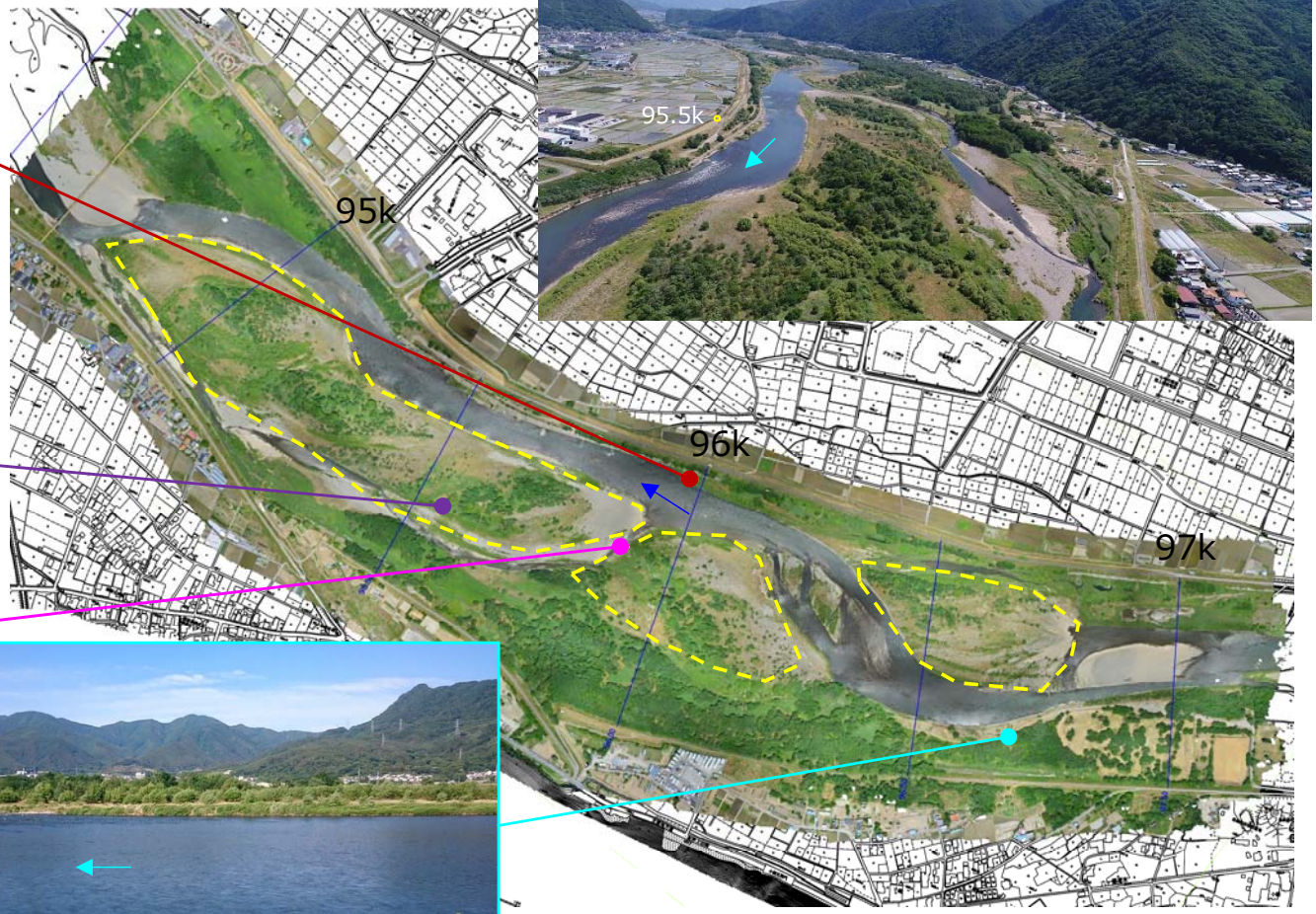
・優先レベル1の104.5k付近は、河川研究開発公募の研究フィールドとして利用中のため、下流のレベル２である南条地区（95～97付近）を選定
・南条地区にある3箇所の砂礫河原再生箇所において、段階的に実施

樹木及び高茎草本により見通しが悪い

比高が高い箇所は樹林化

部分的に堆積しており、流量が少ないと左岸の澪筋に流入し難い

河岸には、ヤナギ低木が繁茂



砂礫河原再生箇所